

# がん化学療法指示書

登録番号 21

作成日 2021/6/9

レジメン名	FEC(100) × 3or4
診療科・対象疾患	乳癌術後補助(N(+))推奨 乳癌術前
投与間隔	3週毎
投与サイクル数	3or4コース

## Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
エピルピシン	エピルピシン	100mg/m <sup>2</sup>	Day1
エンドキサン	シクロフォスファミド	500mg/m <sup>2</sup>	Day1
フルオロウラシル	フルオロウラシル	500mg/m <sup>2</sup>	Day1

治療内容	投与スケジュール	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール								
								day1	...	...	...	...	...	day21		
注射	Rp1			生理食塩液	100mL	任意	メインルート確保・フラッシュ用	●								
	Rp2			パロノセトロン(0.75mg) デキサート(6.6mg)	1袋 2瓶	10分	点滴静注メイン	●								
	Rp3	癌		エピルピシン 生理食塩液	100mg/m <sup>2</sup> 50mL	10分	点滴静注メイン	●								
	Rp4	癌		エンドキサン 生理食塩液	500mg/m <sup>2</sup> 100mL	30分	点滴静注メイン	●								
	Rp5	癌		フルオロウラシル 生理食塩液	500mg/m <sup>2</sup> 100mL	30分	点滴静注メイン	●								
内服																
その他必要薬剤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アプレピタント125mg: 1cap分1 点滴投与1時間前服用(Day1)</li> <li>・アプレピタント80mg: 1cap分1 朝食後に内服(Day2~3)</li> <li>・デカドロン錠4mg 2錠分2 朝夕食後(Day2~4)</li> <li>・FEC投与後、24時間以上空けてジーラスタ注を投与</li> </ul>															
総投与時間	1時間25分															
血管外漏出リスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エピルピシン: 壊死性抗がん剤</li> <li>・エンドキサン(シクロフォスファミド): 炎症性抗がん剤</li> <li>・フルオロウラシル: 炎症性抗がん剤</li> </ul>															
投与時の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エピルピシンの総投与量が900mg/m<sup>2</sup>(体表面積)を超えると、うっ血性心不全を起こすことが多くなるので注意する。</li> </ul>															
備考欄																

# がん化学療法指示書

登録番号 21

作成日 2021/6/9

レジメン名	DTX(70~75)×3or4
診療科・対象疾患	乳癌術後補助(N(+))推奨 乳癌術前
投与間隔	3週毎
投与サイクル数	3or4コース

**Chemo Navi**

薬剤名	成分名	投与量	投与日
ドセタキセル	ドセタキセル	70~75mg/m <sup>2</sup>	Day1

治療内容	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール									
							day1	...	...	...	...	...	day21			
注射	Rp1		生理食塩液	100mL	任意	メインルート確保・フラッシュ用	●									
	Rp2		生理食塩液	100mL	15分	点滴静注メイン	●									
			デキサート注(6.6mg)	1瓶												
	Rp3	癌		ドセタキセル	70~75mg/m <sup>2</sup>	90分	点滴静注メイン	●								
				生理食塩液	250mL											
内服																
その他必要薬剤																
総投与時間	1時間45分															
血管外漏出リスク	・ドセタキセル:壊死性抗がん剤															
投与時の注意事項	・ドセタキセルは必ず1時間以上かけて点滴静脈内投与する。皮下、筋肉内には投与しない。															
備考欄																